

表2 平成19年度詳細環境調査検出状況・検出下限値一覧表

物質 調査 番号	調査対象物質	水質(ng/L)		底質(ng/g-dry)		生物(ng/g-wet)		大気(ng/m <sup>3</sup> )	
		範囲 検出頻度	検出 下限値	範囲 検出頻度	検出 下限値	範囲 検出頻度	検出 下限値	範囲 検出頻度	検出 下限値
[1]	アクリル酸	nd~ 2,900 3/10	100					nd~180 4/4	16
[2]	N-(1-エチルプロピル)-2,6-ジニトロ-3,4-キシリジン (別名:ペンディメタリン)	nd 0/12	1.4						
[3]	S-エチル=ヘキサヒドロ-1H-アゼピン-1-カルボチオアート (別名:モリネート)	nd~9.9 1/12	4.1						
[4]	2-クロロ-2',6'-ジエチル-N-(メトキシメチル)アセトアニリド (別名:アラクロール)	nd~31 2/12	11	nd 0/12	0.6				
[5]	o-クロロトルエン	nd 0/18	1.6						
[6]	α-シアノ-3-フェノキシベンジル=2-(4-クロロフェニル)-3-メチルブチラート (別名:フェンバレレート)	nd 0/12	※2.6						
[7]	(S)-α-シアノ-3-フェノキシベンジル=(S)-2-(4-クロロフェニル)-3-メチルブチラート (別名:エスフェンバレレート)	nd 0/12	2.3						
[8]	ジイソプロピルナフタレン	nd~4.4 6/18	1.5						
[9]	ジエチルビフェニル	nd 0/13	※0.55	nd~7.1 2/11	※0.53	nd~ 0.090 1/10	※0.30		
[10]	シクロヘキセン	nd~14 6/11	0.28	nd~2.7 1/11	0.55				
[11]	2,4-ジクロロフェノキシ酢酸 (別名:2,4-D 又は2,4-PA)	nd~390 10/12	0.10						
[12]	ジフェニルアミン	nd~26 8/19	8.5						
[13]	6,6'-ジ-tert-ブチル-4,4'-ジメチル-2,2'-メチレンジフェノール	nd 0/10	7.0						
[14]	ジベンジルトルエン	nd~5.3 8/13	※1.4	nd~740 9/11	※0.66	nd~36 5/10	※0.65		
[15]	2-[(ジメトキシホスフィンチオイル)チオ]-2-フェニル酢酸エ	nd 0/12	22	nd 0/12	0.45				

物質 調査 番号	調査対象物質	水質(ng/L)		底質(ng/g-dry)		生物(ng/g-wet)		大気(ng/m <sup>3</sup> )	
		範囲 検出頻度	検出 下限値	範囲 検出頻度	検出 下限値	範囲 検出頻度	検出 下限値	範囲 検出頻度	検出 下限値
	チル (別名:フェント エート又は PAP)								
[16]	水素化テルフェニル	nd~0.75 6/13	※1.3	nd~82 9/11	※0.35				
[17]	2-チオキソ-3,5-ジメ チルテトラヒドロ -2H-1,3,5-チアジアジ ン(別名:ダゾメット)	nd 0/11	420						
[18]	チオリン酸 O,O-ジメ チル-O-(3-メチル-4- メチルチオフェニル) (別名:フェンチオン 又は MPP)	nd~1.7 1/12	1.2			nd 0/2	0.095		
[19]	テストステロン	nd 0/17	0.079						
[20]	ナフタレン							nd~530 7/8	21
[21]	1,1-ビス( <i>tert</i> -ブチル ジオキシ)-3,3,5-トリ メチルシクロヘキサ ン	nd 0/11	0.10	nd~0.17 1/11	0.034				
[22]	ビフェニル							nd~28 7/8	3.8
[23]	ヘキサクロロブタ -1,3-ジエン	nd 0/4	0.096	nd 0/1	0.0092				
[24]	6-メチルヘプチル =3-(3,5-ジ- <i>tert</i> -ブチル -4-ヒドロキシフェニ ル)プロピオナート	nd 0/10	40						

(注1) 検出頻度は地点ベースで示した。すなわち、検出地点数/調査地点数(測定値が得られなかった地点数及び検出下限値を統一したことで集計の対象から除外された地点数は含まない。)を示す。1地点につき複数の検体を測定した場合において、1検体でも検出されたとき、その地点は「検出地点」となる。

(注2) 範囲は検体ベースで示した。そのため、全地点において検出されても範囲がnd~となることがある。

(注3) は調査対象外の媒体であることを意味する。

(注4) ※は同族体ごとの検出下限値の合計とした。